

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	若者育成支援推進					所管	区民部
							子育て・若者支援課
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	223	計画事業名	若者育成支援推進		
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					
		[小 柱] (3) 社会を生き抜く力を育てる教育の推進					
		[施策] ③子ども・若者の健全育成の推進					
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区若者の自立等支援事業実施要綱			
	事業対象	区内在住の中学卒業年代から概ね39歳までのひきこもり等の方及びその家族					
	事業目的	子供・若者を取り巻く環境が悪化し、社会生活を円滑に行う上での困難を有する若者等の問題を解決するため、若者等への健全育成及び社会生活を円滑に営むための支援等を行う。					
	事業内容	ひきこもり等の若者の社会参加の促進や、社会的困難にならないようにするための事前啓発等の講演会を開催するとともに、その家族の精神的な負担を軽減するため、個別の相談と情報交換をする機会を提供するほか、委託先と連携して相談事業を開設し、常時相談できるよう体制を整備する。					
委託の有無	一部委託	委託内容	相談事業及び講演会・個別相談会・茶話会を委託				
補助金の有無	都						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度
	活動指標	講演会実施回数	回	3	-	2	3
		個別相談会実施回数	回	3	-	2	2
	成果指標	講演会参加者数	人	90	-	44	61
		個別相談会参加数	組	30	-	11	15
	決算額	(単位：千円)			-	130	2,015
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			-	3,048	2,230
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			-	130	2,016
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			-	0	0
		総経費			-	3,178	4,246
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			-	0	0	
	その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			-	0	1,007	
	一般財源（区負担額）			-	3,178	3,239	
前回評価から改善した事項	個々の区民を対象とした相談体制を整備し、委託先と連携して相談事業を開設した。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	4	社会情勢の悪化等から困難を抱える若者が増加傾向のため、行政の支援は必要である。				
	効率性	3	ひきこもり等の実態を町会や民生・児童委員等を通じて広く周知し、講演会等への参加につなげた。				
	手段の適切性	4	講演会を行う際は、個別相談や意見交換の場も提供しているため一定の参加者が見込めた。委託先と連携し新たに開設した相談事業では、まだまだ申込者が少なかったが今後増えていくものと思われる。				
	目的達成度	3	講演会等に一定の参加者があったため。				
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	維持
28年度より個々のケースに対応するための相談事業を実施したところ、一定の申し込みがあった。東京都の推計値などを見ると、ひきこもりの人数は少なくないので、今後も講演会等のイベントについても継続していく必要がある。						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	